

2013年 難関私大文系専門 増田塾主催

国公立・私大志願者対象 成績に応じて奨学金を授与!

# 全国最後の私大マーク模試!

## 芽吹け! 合格への軌跡

高3 / 高卒

# 12/8 (日)

成績データ 1/20 発送

お申込方法は裏面を  
ご確認ください

第4回

実施会場

# 上智大学

# 奨学金

# 模試



増田塾は、関東・関西を中心として、「難関私大文系受験」の専門塾です。2001年の創立以来、受験業界初の「早稲田・慶應・上智合格保証制度」を掲げ、多くの受験生を難関大学合格へと導いてきました。早慶上智・GMARCH・関関同立の合格率は12年連続80%以上と断トツの合格実績を誇っています。

総合受付 0120-842-428  
増田塾HP <http://masudajuku.jp/>

増田塾

# 2013 年第 4 回 難関私大奨学金模試の概要

## 奨学金授与額

1位 上限:100万円  
 大学1年間の**授業料相当額**

2位 上限:50万円  
 大学1年間の**授業料相当額の50%**

3位 上限:30万円  
 大学1年間の**授業料相当額の30%**

4~10位 11~20位  
**各10万円** **各5万円**

### 奨学金に授与についての注意事項

※奨学金の受給は、受賞者ご本人様が受験した大学への進学確認がとれ次第（2014年度）、保護者様ご名義の銀行口座へのお振込となります。また、振込前に確認のため保護者様宛てにご連絡をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。進学先は国立・私立問いません。

## 実施会場



### 上智大学 / 四谷キャンパス

JR 中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線 / 四ッ谷駅  
 麴町口・赤坂口から徒歩 5 分

※詳細は上智大学ホームページから確認ください。  
<http://www.sophia.ac.jp/>（直接の問い合わせはご遠慮ください）

### 受験資格・受験料

**高3生・高卒生 ￥2,000**

※2014年4月1日時点で満18歳（もしくは、満19歳であること）

## 出題科目・出題形式

	教科	出題内容	時間	配点
必修科目	英語	英語Ⅰ・Ⅱ リーディング・ライティング ※リスニングはありません	90分	150点
	国語	国語総合・現代文・古文	90分	100点
選択科目	日本史	日本史B全般	60分	100点
	世界史	世界史B全般		
	政治経済	政治・経済全般		
	数学 (文系)	数学ⅠA・ⅡB 「統計とコンピュータ」 「数値計算とコンピュータ」は除く		
出題形式	<b>マークシート方式</b>			

## 時間割・データ発送

教科	時間割	注意事項
(入室)	11:30 ~ (試験開始1時間前)	試験会場で本人確認を行いますので、「ご本人様確認用ハガキ(受験票)」を必ずご持参ください。
英語	12:30 ~ 14:00 (90分)	
国語	14:20 ~ 15:50 (90分)	
選択	16:10 ~ 17:10 (60分)	

### 解答解説・成績データ発送

**データ発送日：1月20日(月)**

(現在の自分のレベルが分かる実力判定データ)

- ・試験終了後に解答・解説が記載された冊子を配布します。
- ・試験当日欠席された方は、試験終了後に問題・解答をご自宅にお送りします。

## お申込方法

**申込期限 12月2日(月)20:00まで受付**

PC版ホームページよりお申込みください。

■PC版HP → <http://masudajuku.jp/>

携帯版ホームページでも確認できます（お申込は出来ません）。

■携帯版HP → <http://masudajuku.mobi/>

お申込の流れ ~エントリーから受験当日まで~



携帯用QRコード



※個人情報を安全に管理するために、用紙でのお申込みは受け付けておりません。増田塾のホームページからお申込み後、すぐに確認メールをお送りいたします。

**2012年第3回 難関私大奨学金模試 第1位受賞** 現)早稲田大 高橋生太さん

奨学金模試は自分自身を大学合格へと導く架け橋となるものです。私は昨年を振り返りそう感じます。その理由のまず一つに、たたかう相手とたたかう場所です。この模試は大手予備校の記述模試と違い、実際に自分が受験する大学・学部と同じようなところを目指している人たちが対象となる模試です。つまり、私立文系あるいは国文と私文の併願をする人たちが受験します。その中で自分の成績は本番のためのより明確な成績となり、難関大学を目指していく上での強み・弱点をより浮き彫りにさせてくれます。また、上智大学で受けることで、受験独特の雰囲気に近い緊張感を味わえることも本番のための大きなメリットとなります。理由の二つ目は、今の勉強に対する高いモチベーションにつながるということです。奨学金模試は時期的にも最後の模試で、どの人も総仕上げで挑みます。自分の学力をある程度まとめ上げて挑むことにより、自分には足りないものや自分がしなければならないことが見えてくると思います。きつこの流れは大学合格に向けて非常に重要なものとなるでしょう。奨学金模試では、自分が持つ力をフル活用して頑張ってください。わからない問題が出て、難しいと思っても、今まで積み上げてきたものを駆使して最後まで食らいついてください。なんとしてでも正解を出そうとしてください。受験は本当に本当に1点に泣きます。時間一杯まで諦めないでください！